

VOL. 3

MONTHLY

UP

Useful  
Printing  
Information

印刷に関する用語、こぼれ話  
業界のトレンドなどの情報を  
毎号ご紹介しています。



次号では、  
特殊印刷と加工についてを  
予定しています。

SEZAX

本社・工場

〒146-0091 大田区鶴の木2-9-7

TEL 03(3758)2511(代) FAX 03(3758)2754

営業専用 FAX 03(3758)2544

渋谷コア 〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル

TEL 03(3400)9211(代) FAX 03(3409)7315

八丁堀コア 〒104-0032 中央区八丁堀2-19-8 八丁堀ビル6F TEL 03(5566)1061(代) FAX 03(5540)8304

取手コア 〒302-0004 取手市取手3-1-1 上田ビル3F TEL 0297(73)7561(代) FAX 0297(73)7687

マニュアル企画部 〒146-0092 大田区下丸子3-8-6 ブルーハイツ TEL 03(5482)2751(代) FAX 03(5482)2777

下丸子工場 〒146-0092 大田区下丸子2-20-4 TEL 03(3758)2516(代) FAX 03(3758)8850

株式会社セザックスクリエイティブ

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03(3409)4970(代) FAX 03(3409)2732

株式会社セザックスインターナショナル

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03(3409)0527(代) FAX 03(3409)6610



PRINTED WITH  
SOY INK この小冊子には環境にやさしい大豆インキを使用しています。

この小冊子は再生紙を使用しています。





# しっかり見きわめたい、紙の“目”と“コシ”。

大雑把に分類して50以上、細かく見れば数千ともいわれる紙の種類。印刷手法と同様に、紙選びもまた印刷物の品質を決定づける重要なファクターです。ごく薄い1枚の紙、そこに秘められた奥の深い特性の話を、今回はご紹介します。

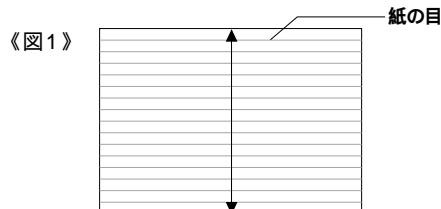
紙にも“目”と“コシ”がある。というと首をかしげる方が多いかもしれません。耳慣れない言葉ですが、紙に関わる業界ではどちらも日常的に使われている用語です。

紙の目とは、紙を抄くときにできる纖維の流れのこと。「縦目」と「横目」があります。試しにお手近の紙を裂いてみてください。比較的まっすぐ裂けたら、それは縦目。ジグザクになったら横目です。ちなみに、強引に言い分を通そうとすることを「横紙破り」というのは、横目の紙を破ろうとすることに由来しています。縦目と横目。これがなかなかのクセ者で、たとえば、目に沿って紙を折ると仕上がりはシャープになりますが、流れ目と直角に折ってしまうと、細かなシワが生じたり、紙の表面が割れたりして美しく仕上がりません。また、紙の目に垂直な方向(図1)は、湿気や圧力によって伸縮しやすいため、これも注意が必要です。

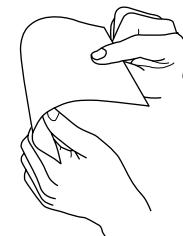
さて、この紙の目と密接に関係しているのが、紙のコシ。いわゆる剛性です。図2のように力を加えたときの、紙の反発力といえばわかりやすいかもしれません。紙の原料や厚みによってコシの強さは千差万別ですが、紙の目の方向によっても大きな差が生じます。具体的にいえば、纖維の流れ目の方が、その直角方向より2倍くらいコシが強いのです。紙

の目に沿って美しく折る。コシを活かしてしなやかに湾曲させる。このように紙の目やコシをしっかり見きわめて使うのが、紙との上手なつきあい方です。

印刷時の品質。湿気による紙の変形。折りやノリづけなどの加工。印刷物の用途…。紙の目やコシは、これらに関係のあるデリケートな要素です。私たちセザックスは、紙の厚みや質感、白色度などはもちろんのこと、こうした目に見えない紙の特性まで考慮。それぞれの印刷物が活かされるシーンを想定して、紙の視点からも印刷物の品質を高める努力をしています。



《図1》



《図2》

紙  
の特性について  
ここでお話しできたのは  
まだひと握り。  
紙を上手に活用するためにも  
よりくわしい内容については  
弊社営業に気軽に  
お問い合わせ  
ください。